

船舶事故等調査報告書

平成21年8月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009門第73号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年5月7日 01時30分ごろ	
発生場所	山口県下関市台場鼻灯台から真方位255° 300m付近 (概位 北緯33° 57.1′ 東経130° 52.3′)	
事故等調査の経過	平成21年5月11日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 漁船 第1^{よしみ}芳美丸、19.39トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 不詳、個人所有</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、一級小型船舶操縦士</p> <p>死傷者等 なし</p> <p>損傷 船底キール擦過傷</p>	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか1人が乗り組み、関門港関門航路第7号灯浮標を過ぎたところ、機関に不具合を生じて、漂泊状態のまま、2人で機関の整備を行っていたところ、船体が潮流により流され、平成21年5月7日01時30分ごろ、浅所に乗り揚げた。</p> <p>約5時間後に僚船により引き降ろされた。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 3</p> <p>海象：潮候 下げ潮の末期、関門海峡の潮流は東流約6ノット</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>あり</p> <p>あり</p> <p>本船は、航行中に不具合を生じた機関の整備を行う際、強潮流の影響を受ける状況で漂泊していた可能性があると考えられる。</p> <p>本船は、乗組員2名がともに機関整備にあたっていて、船体が潮流により流されていることに気付かなかった可能性があると考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、夜間、本船が関門港において強潮流の影響を受ける状況で機関の整備中、漂泊していたため、強潮流に流されて浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。</p>	